

平成29年度 市立第十小学校付近上空航空機騒音測定結果

測定地点：市立第十小学校屋上

測定年月	Lden (dB)	最大値 (dB)	時間別航空機騒音発生回数(回)			合計回数	調査日数 (日)
			7時～19時	19時～22時	22時～7時		
H29.4	45.9	53.1	82	20	3	105	30
H29.5	46.2	54.1	205	12	1	218	31
H29.6	54.9	67.7	129	12	6	147	30
H29.7	43.9	51.6	99	11	0	110	31
H29.8	44.8	56.8	76	16	0	92	31
H29.9	50.0	60.1	108	45	10	163	30
H29.10	44.0	52.9	98	9	2	109	31
H29.11	49.3	56.6	117	33	19	169	30
H29.12	48.6	55.5	152	16	7	175	31
H30.1	48.3	57.0	194	27	0	221	31
H30.2	47.2	53.1	160	23	1	184	28
H30.3	47.5	53.9	132	22	2	156	31
測定中の評価	48.7	67.7	1,552	246	51	1,849	365

※ 測定期間 平成29年4月1日から平成30年3月31日までの1年間を測定した結果、環境基準の超過はありませんでした。(環境基準 57dB以下)

<測定方法>

市立第十小学校付近の上空を飛行する航空機による騒音の影響を受けるとされる市立小学校の屋上(市立第十小学校)にマイクロホンを設置し、航空機騒音自動観測システム「NA-37」を使用して、市立第十小学校付近の上空を飛行する航空機の騒音を年間を通じて測定しています。

<備考>

○航空機騒音の環境基準について

Lden(エルデン)とは、時間帯補正等価騒音レベルのことをいいます。単位はdB。最大騒音値を評価するWECPNLと異なり、1機ごとの航空機の騒音の聞こえ始まりから終わりまで、人が受ける騒音のエネルギーを評価するものです。また、旧環境基準のWECPNLでは、評価の対象とならなかった定常的な航空機騒音(エンジンテスト、滑走路への移動音等)も測定・評価することとなっています。